

【3学期スタート】～昇竜の如く～

皆さん、明けましておめでとうございます。平成24年^{たつ}辰年。インターネットで辰年を検索してみると、NHKのサイトに、「辰」は動植物が奮い立つ様子を表しています。辰といえば「龍（竜）」ですが、龍は水中や地中に住み、ときに空中に飛び出し、雲を呼び、風を起こし、雨を降らせる不思議な力を持っていると信じられています。雲が渦巻く様子を『竜巻』というのは、まさに龍が天に昇っていく姿に似ていたからですね。雨は農作物にとってめぐみとなるため、龍は、水や雨の神様でもあり、日本にも竜神伝説が数多く残っています。”(<http://www.nhk.or.jp/kininaru-blog/> から抜粋)とありました。皆さんが昇龍のごとく力強く、そして元気に奮い立つ1年になることを期待しています。『一年の計は元旦にあり』と言います。新年を迎え、心新たに自己の目標を立て、一度や二度の失敗など恐れず怯まず、ガンガン突き進んで行く気概(困難にくじけない強いいきごみ)を持ちましょう。以前、スーパーコンピュータの開発に際して、『1位じゃなきゃダメですか』と言った政治家がいましたが、何事であっても“1位を目指して日々の研究や努力、鍛錬を怠らない者だけが1位を取ることができる”のであって、結果2位であっても『次こそ頑張ろう』と言う気持ちになれるのです。最初から2位や3位をねらっているのは、1位など取れません。希望と勇気を持って挑戦しましょう。ただし、周到な準備、日々の努力もなしに挑戦するのは、“無謀”と言います。“当たって砕ける”“やってみないと分からない”などと無責任に言う人に乗せられないように。そんな人を“愚か者”と言うのです。



【あいさつ言葉で絆を深める】

おはよう、こんにちは、こんばんは、さようなら、おやすみ、ありがとう・・・短い言葉だけれど、誰が聞いても誰が言っても、また、誰にされても気持ちの良い言葉です。特に相手に感謝の気持ちを伝える素敵な“ありがとう”という言葉が一番気持ちが良いですね。皆さんも何かをしてもらった時には“ありがとう”で感謝の気持ちを伝えて下さい。特に一番身近な家族に対して、『家族なんだから口に出さなくても理解し合っている』と思っている人、そうかもしれませんが、誰が聞いても、誰が言っても、誰にされても気持ちの良い言葉を使って、家族の絆をさらに深めて下さい。ところで、年が明けて初めてあった人に『新年あけましておめでとうございます。』という新年のあいさつをしましたか？日本の礼儀ですよ。

さて、今年度も後3か月となりました。3年生は、入学試験や就職試験など、進路に向けて大切な時期になります。後悔することの無いように、各自の目標に向けてしっかり計画を立てて日々を過ごして下さい。そして、目標を達成したら、真っ先に『ありがとう』と家族に感謝の言葉を伝えましょう。誰よりも皆さんのことを思っているのは、家族なのですから。



【七草がゆ】

1月7日は“七草がゆ”の日でしたが、皆さん食べましたか？「せり、なずな(ペンペン草)、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ、すずな(カブ)、すずしろ(ダイコン)」の七種の野菜を刻んで入れた“かゆ”を七草がゆといい、もともと邪気を払い万病を除く占いとして食べたそうです。今は正月のご馳走に疲れた胃腸をいたわり、青菜の不足しがちな冬場の栄養補給をする効用もあり、この日に七草がゆを食べることで、新年の無病息災を願うようになりました。“七草がゆ”以外にも年末から年始の風習や行事にはそれぞれ意味があり、調べてみるのもまた楽しい。“年越しそば”を食べるのはなぜ？“お屠蘇”を飲むのはなぜ？“お雑煮”を食べるのはなぜ？なぜ“初詣”に行くの？等々。私の解釈では、『家族がそろって健康で、ゆかいに楽しく一年を過ごす事ができるように・・・』ということに尽きるかな。とにかくお腹いっぱいのお正月を過ごし、神社ではあらゆる事を神頼みしてきました。もちろん皆さんの事も頼んできましたから、今年も皆さん良い一年ですぞ。



春の七草

【保護者の皆様へ】 “新年 明けましておめでとうございます”

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、明るく希望に満ちあふれた新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。本年も皆様にとりまして良き年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

昨年は、アンケート等を通じて、保護者の皆様から学校運営や生徒指導等について、様々なご意見をいただきありがとうございました。今年もより良い学校づくりのために、多くのご意見をいただきますようお願い申し上げます。本校では、保護者の皆様や地域の方々のご理解とご支援を支えに、教育活動を行っております。本年も生徒達の健やかな成長のために、教職員一同、“チーム大成”として全力を尽くして参りますので、なお一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。(校長 橋立治男)

